

Press Release

2019 年 10 月 30 日

インド ラクシュミ社での立形マシニングセンタ CMX 600 Vi 現地生産開始式

DMG 森精機株式会社(以下、DMG 森精機)は、10 月 29 日(火)、インド・コインバトールにて、Lakshmi Machine Works Limited(以下、LMW)との CMX 600 Vi の現地生産開始式を執り行いました。

DMG 森精機は今後ますます工作機械の需要拡大が期待されるインドにおいて、インド国内のお客様向けに特化した立形マシニングセンタ CMX 600 Vi を LMW で生産開始いたします。生産台数は月 10 台を予定しており、今後段階的に台数を増やしてまいります。生産を委託する LMW は 1962 年に繊維機械の企業として設立され、DMG 森精機とは約 30 年前よりパートナーシップを開始いたしました。現在、LMW の工作機械部門では、旋盤、フライス盤、ターンミル機を製造しており、自動化ソリューションも提供しています。

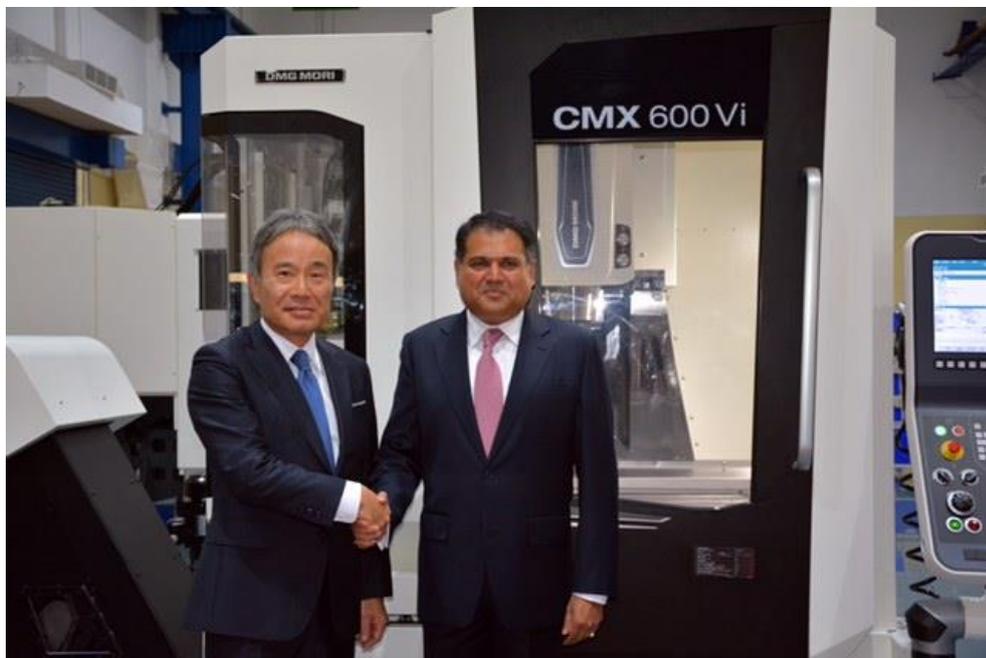
10 月 29 日(火)の現地生産開始式では、DMG 森精機 取締役社長 森 雅彦と Lakshmi Machine Works Limited の Chairman and Managing Director である Mr. Sanjay Jayavarthanelu によるご挨拶の後、テープカットを行いました。

DMG 森精機はインドでの現地生産により、お客様へ迅速に製品を提供できる体制を強化してまいります。

<Lakshmi Machine Works Limited>

所在地: Arasur, Coimbatore - 641 407 Tamil Nadu, India.

創立年: 1962 年



CMX 600 Vi の前で握手する森と Mr. Sanjay Jayavarthanavelu



Lakshmi Machine Works Limited 外観